

■ ひとくちメモ

水虫治療のポイント

- 1日1～2回・毎日・必ずお薬をぬりましょう。
- お薬は患部より広めにぬりましょう。
白癬菌は症状のあるところより広がっている事が多いため患部より4～5cm広めが目安です
- 入浴後に塗ると効果的です。
塗る前にしっかり水気を取り
皮膚を乾燥させてからにしましょう
- 症状がなくても、自己判断で治療をやめない。
白癬菌が棲んでいる角層がはがれ落ち、
新しい角層と入れ替わるまで約3ヶ月かかります
- 靴下や靴は、通気性のよいものを選びましょう。
白癬菌は高温・多湿を好みます
- バスマットや靴下は、こまめに洗濯しましょう。

■ 美容より

ドゥーエ 2e ～敏感肌・疾患肌でお困りの方へ
[低刺激スキンケア製品]

2e(ドゥーエ)・・・『医薬品に次ぐ2番目の製品』
意味を含め、「2nd.ethical」のイニシャルを
とって名づけました。



10月5日(月)発売予定

2e トライアルキット

「化粧水30ml」
「乳液20ml」
「洗顔ムース50ml」

以上3点をセット

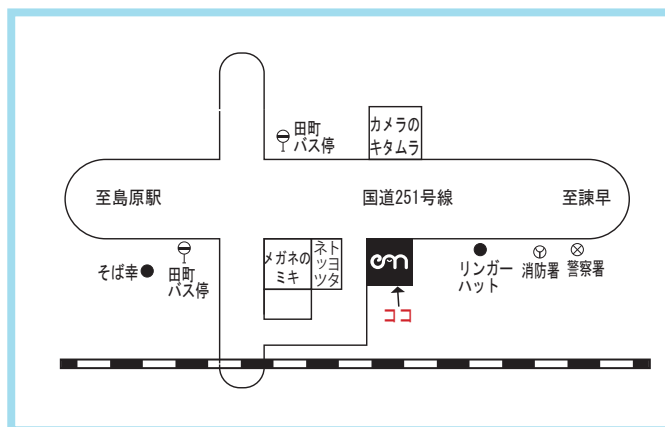
1セット:2,100円(税込)

ひとくちメモ&美容より
担当:マルホ 山田

■ 診療時間のお知らせ

	月	火	水	木	金	土	日
9:00							休診
12:30							
14:30				休診		休診	休診
18:00							

※お昼休みに往診・手術が入る場合があります。
また木曜・土曜の午後などは往診をしています(要予約)



ホームページ&ブログ公開中!

<http://taizou.biz/>
ブログ:たいぞうの部屋
2009. 09. 12発行

松下ひふ科

長崎県島原市新馬場町852-2
〒855-0033 Tel0957-62-6556
Fax0957-62-6864



ホームページが出来ました!
”松下ひふ科のホームページ”で検索。
<http://taizou.biz/>
見てね!



ブログ『たいぞうの部屋』Qコード



■ 院長より・・・



天才スポーツ整形外科医山口和博先生の登場です。長崎県中から患者さんが集まります（島原からも多数来院）。長崎労災病院勤務時代からの知り合いですが、濃い付き合いをでしたのは数年前からです。私は彼が大好きです（変な意味じゃないですよ）。お互いに同じ匂いを感じているのでは、と勝手に思っています。こんな魅力のある男はめったにいません。彼の口から、愚痴、悪口、噂話は聞いたことがありません。常にポジティブで、その行動力は驚きで、「ちょっとワインを飲みに行ってくる」とイタリアに行きます。いつも笑顔で、彼の周りは笑い声だらけです。今日はどんな患者さんが来るのだろう、とわくわくしながら病院にスキップで行くそうです。常に患者さんの目線なので、ファンが多いのは当たり前です。

人を変えるのは、人との出会い、そう思います。ここ数年間、すごい勢いで多くの人に出会っています。人生を変えるような出会いが続いていて、そのたびに自分が進化している、そう感じます。しまばら半島未来塾でも、多くの人々に出会いました。美輪明宏氏との出会いは強烈でした。2時間ぶつづけの講演内容（人糞製造機 【起きて、くそをして、仕事をして、寝るだけの生活】 にはなるな、文化に接しろ）も衝撃的でしたが、講演の前後で、長時間、話をする機会があり、その話はここでは書けないことだらけでした（今でも、天草四郎と時々話しているなど）。

不思議なことも、いくつか起こりました。美輪氏というと、肩の力が抜け、すごく気持ちが良くなるのを感じました。その後、毎年、美輪氏の東京公演に行っています。楽屋にお邪魔した時、アンコール曲の「花」の時に美輪さんが神様に見えました、と言うと写真でも写ることがあるのよ、とのことでした。他にも、講演後も、交流が続いている講師の方がいます。

あと、猪原金物店、ここでも人生を達観した人々との出会いが続いています。お互いに尊敬できる人々との出会い、魂と魂がぶつかりあい、パワーをお互いに与え合う、すばらしいことです。皆さん、**心で強く思えば、事は成ります**。会いたい、強く思えば、誰とでも会える、そう思います。そのためには、自分を高める（世のため、人のために生きる）しかありません。**皆さんには、会いたい人がいますか・・・？**

■ 先生のお友達

山口整形外科医院
山口和博先生



なだらかな丘陵に広がる緑の畑、見下ろすと海の中にさざ波が立ち、遠くに熊本の大地が見える。あらココに城がある。それが私の島原のイメージです。島原在住の人間もそのイメージに色をつける重要な役割をしています。その中の一人が松下先生です。彼のおかげで長崎市の私が多くの島原地方の方々と知り合いになり、またその友達と知り合いになりという輪の広がりが持っています。自然の豊かさのせいか島原は文化が濃いなあと思う機会がよくあります。松下先生とその周りだけ濃いのかわかりませんが、よく誘われて島原を訪れるのが楽しみの一つとなっています。暴走の20代、仕事精一杯の30代、人間と逢う40代という私の人生の色を豊かにしてくれているのです。松下先生には感謝、感謝。また飲もう！

整形外科医というのは主に骨を治すのですが、私は少し特殊で、スポーツ選手の治療を行なっています。なかには日本代表の選手や甲子園に行く有名選手もいますが、最近思うのは中年以降の元気なスポーツ選手の怪我が増えている事です。「30km走ると足が痛くなるんです」とその70才男性は言って来ます。治療していくと痛みの無い距離が40kmまで延びていきます。そしてその人はオーストラリアの大会で世界2位になりました。あまりに嬉しくて診察室のドアを順番なんか無視して、勝手に開け「先生2番やったばい」とにこにこして言われました。

いやあ爽快です。「この前試合したときは日本で3番やった、2年間膝の痛かったけんテニスはできとらん、でももう一回全日本のコートに立ちたい」と83歳の男性は車椅子で外来に来て言うのです。出場者は全部で3人なので3位には入れると言うのです。内視鏡の手術をして普通に歩けるようにはなりましたが、コートには2度と立てませんでした。無念でした。こういう経験はスポーツ整形をやっていたから出来たもので、仕事を楽しくできる環境に幸運を感じ毎日が過ぎていきます。松下先生と共通するのはそういう喜んで仕事ができる事、それを力の源として多くの人間と本音で話し会える事の様々気がします。私は自然が大好きです。阿蘇によく行き、鳥の鳴き声で目が覚め、山から降りてくる風を感じ、凜として何百年もそこに立っている山を見てボーっとコーヒーを飲みます。今年は雑木林作りをスタートします。自然と触れていると大自然の驚きを受け、自分は動物なんだと思います。これからどう生活していこうかなあとゆっくり考えられます。島原はたっぷり田舎です。島原は「そいけん」良か所です。友達も自然も良か所です。これからも良い自然を大事にして僕らの集う所であって欲しいと思っています。ではいつか島原でお会いできるのを楽しみにしています。See you soon!

<http://www.geocities.jp/yamaguchiseikei/>

■ スタッフコラム

～簡単レシピ～

担当：池田 邦子

食欲の秋、到来！ご飯・お弁当のおかずにぴったりな一品。皆さんも作ってみませんか？



【材料 2 人分】

こんにゃく・・・・・・・・・・ ½ 枚
ごま油・しょうゆ・・・・ 各大さじ1
みりん・・・・・・・・・・・・ 小さじ1
七味唐辛子・・・・・・ 適量

煎りこんにゃく

- ① こんにゃくは水から下ゆでして（沸騰してから約1分）アクを抜き、両面に格子状に切れ目を入れ、ひと口代大に切る。
- ② フライパンにごま油を熱し、こんにゃくに焦げ目がつくまで両面をしつかり強火で焼く。
- ③ 弱火にして、しょうゆ、みりんを加え、汁けがなくなるまで煎りつける。器に盛り、七味唐辛子をふる。

ポイント
強火で焼きつけるとより香ばしく仕上がる。調理中に出る多少の煙は我慢しよう。

■ 編集後記

朝夕は少しだけ過ごしやすくなってきましたね。しかし昼間はまだまだ猛暑・・・こんな温度差の激しい時期は体調を崩しやすいかと思います。旬のものなどをおいしく食べ、たまには体を動かすなど体調管理に努めましょう。広報誌もNO.7になりたくさんの人に読んでいただいているなあ実感しています。それに伴い、もっとたくさんの人に”松下ひふ科”を知っていただきたいと思い、この度ホームページを立ち上げました。たくさんの方の情報等、発信していきたいと思っています。こちらの方もぞいてみてくださいね。

山崎